

## 和歌山県・紀の川市×大阪府・泉佐野市 連携事業 紀の川市産の桃を使ったクラフトビール「もものエール」が誕生！



和歌山県紀の川市(市長:中村慎司)と大阪府泉佐野市(市長:千代松大耕)が進める相互連携事業により、新たな名産品が誕生しました。

和歌山県紀の川市は年間を通してさまざまなフルーツが収穫できることから「フルーツ王国」と呼ばれており、なかでも6月中旬から8月中旬にかけて最盛期を迎える旬のフルーツ「桃」は、全国トップクラスの生産量を誇ります。

しかし、昨年度実施した農業法人対象のアンケート調査の結果、加工用に集められた桃のうち、加工しきれない桃があることが判明しました。

紀の川市と泉佐野市は、特産品相互取扱協定や京奈和関空連絡道路建設促進期成同盟会、紀泉連絡会など様々な分野で連携する関係にあり、SDGsへの新たな取り組みとしてこの規格外農産物の利活用を検討した結果、泉佐野市内の醸造所をマッチングすることとなりました。

今年7月、紀の川市内の農家から加工用に集められた桃のうち、加工しきれない桃を泉佐野市の福祉作業所へ運搬し、皮を剥きカットした後、南大阪最大級の醸造設備を有したクラフトビール醸造所「泉佐野ブルーイング」で約1か月かけて醸造しました。

桃のクラフトビールは、紀の川市では酒類販売店などで販売するとともに、ふるさと納税の返礼品としても活用していく予定です。

それぞれの市の強みを生かした連携により新たな特産品を創出することで、SDGsへの新たな取り組みとしてコロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化を図るとともに、終息後のインバウンド向け商品としての活用も目指しています。

#### ■紀の川市と泉佐野市の連携

紀の川市と泉佐野市は、特産品相互取扱協定、京奈和関空連絡道建設促進期成同盟や紀泉連絡会など様々な分野で連携する関係にあります。

#### ■泉佐野ブルーイング(運営:Grand Limite(株))

代表取締役:許 校沿 /所在地:泉佐野市大西2丁目2599-4

南大阪最大級の醸造設備を有した、南大阪で2番目のクラフトビール醸造所として2020年7月にオープン。同年10月には世界五大ビール審査会で受賞するなど、世界から評価されるクラフトビール醸造所。

#### ■和歌山県紀の川市(令和3年6月30日時点の人口60,723人/面積228.21km<sup>2</sup>)

和歌山県北部に位置する紀の川市は、平成17年に紀の川流域の5町が合併して誕生しました。北は大阪府、西は和歌山市に隣接し、人々が生活する上で利便性に富み、清流・紀の川がもたらす豊かな恵みと美しい自然環境、長い年月にわたって育まれてきた伝統ある歴史文化をはじめ、豊富な地域資源を有しています。

■商品名:もぎたて桃の「もものエール」

■発売日:一般販売 令和3年9月1日(水)

■販売方法:ふるさと納税返礼品、市内酒類販売店等で販売

■価格:770円/本 330ml(税込)

#### 【本件に関する問い合わせ先】

和歌山県 紀の川市役所 農林商工部商工労働課 岩橋

TEL:0736-79-3901 FAX:0736-77-0917 E-MAIL:k030500-001@city.kinokawa.lg.jp

